

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 福岡県北九州市小倉北区西港町94-18

団体名 株式会社ヤマックス

代表者 山田 雄二

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしやまックス	
団体名	株式会社ヤマックス	
(ふりがな)	やまだ ゆうじ	
代表者氏名	山田 雄二	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 西港町94-18
	主たる事業所	
事業概要	一般貨物自動車運送事業・倉庫業・貨物軽自動車運送事業・ 産業廃棄物収集運搬業・宅配水事業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	運輸業、郵便業	
従業員数（企業のみ）	101～300人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.yamax-kokura.jp/	



































連絡先

担当部署	管理部
担当者	中野 律子
電話番号	093-561-0871
メールアドレス	nakano@yamax-kokura.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> ・照明のLED化 ・エコドライブの推進 ・クールビズ・ウォームビズの推進 ・ペーパーレスの取組(WEB自給自給等) ・環境に配慮した低公害車(低燃費かつ低排出ガス認定車)を積極的に導入 	ゴール	
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> ・廃油、廃タイヤ、廃バッテリーの処理やリサイクルを適切に実施 ・紙、ダンボール、空き缶・空き瓶・ペットボトル等リサイクルできるものの分別の徹底 	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ・省資源を考慮したグリーン購入を実施 	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> ・最新のAIやITを活用した運行管理を行い、ドライバーの安全運行をサポート、業務品質の向上を目指す 	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーによる発電および供給 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					<ul style="list-style-type: none"> ・違法な36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ届出 	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者を採用し、その特性や経験を活かせる職場環境を整備 	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	社会(1)⑤
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメント防止規定を整備し、社内に周知 	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> ・従業員に対して、定期的な健康診断を実施 ・健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば、産業医の面談指導を実施 ・経済産業省の健康経営優良法人の認定を取得 ・社内において禁煙・分煙を実施 	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得、教育訓練に対する支援 ・社内外における研修の受援活動 	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	経済(2)①
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(2)③
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs宣言やSDGsへの取組に関する情報を開示 	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	経済(4)①
								ターゲット	具体的な取組

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的価値)を創出すること。

SDG s 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年12月15日

団体名 株式会社ヤマックス

私たちは、SDG s の内容を理解し、SDG s の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDG s 達成に向けた取組方針等

弊社は、2030年のSDG sゴールに向け「皆が安心して暮らすことのできる社会の実現」を目指します。その中でどうすれば社会、地域へ貢献することができるのかを考え、社員一丸となってSDG sの取組を推進してまいります。

◆ SDG s 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDG s 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDG s 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	事業用自動車の走行距離および燃料の使用状況を把握し、燃費に関して定量的な目標を設定、温室効果ガス排出量の削減を目指す	指標 (KPI)	最大積載量別の燃費	指標
社会			目標値		経済 (2) ④
環境			2023年 (その他の場合) ()年	前年比0.5%改善	
経済		環境に配慮した低公害車（低燃費かつ低排出ガス認定車）を積極的に導入	指標 (KPI)	トラックの低公害車導入比率	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		2023年 (その他の場合) ()年	72%	
経済		従業員に対して、定期的な健康診断を実施	指標 (KPI)	健康診断受診率	指標
社会	○		目標値		社会 (3) ①
環境			2023年 (その他の場合) ()年	100%	

記載について

- ・ 「SDG s 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組で3つの分野を達成しても、複数の取組で3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社ヤマックス

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
11 ながら見守り宣言企業	「防犯パトロール」ステッカーを貼ったトラックや社用車にて配送業務や営業業務を行い、地域の犯罪抑止力向上に寄与する

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。